

## 定格表

カタログ番号	型番	色	使用電圧 周波数	消費電力	入力電流	定格・適合ランプ	質量
S2977S	62MA-01B6-BS	アルマイ トメック	100V 50/60Hz 共用	70W	170mA	G5 蛍光ランプ TL5 35W × 1 電球色(不同相) E11 JDR 35W × 1 (不同相)	9.3 Kg
S2977W	62MA-01B6-BW	白塗装					

本品の規格および外観は改良のために予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

## 保守とお手入れ

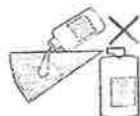
**△注意** 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
  - 低温時の点灯では、チラツキや点灯の遅れ、照度不足(光束不足)を生じることがあります。故障ではありません。
  - ・スイッチが入っているか?
  - ・ランプが切れていないか?
  - ・ランプがソケットに確実にはまっているか?
- ランプが寿命になると管端が黒くなったり、点滅をくりかえします。お早めにお取り替えください。



### 保守とお手入れのしかた

◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物での拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。  
変色・破損の原因になります。汚れがひどい場合は、柔らかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。



◇ガラス・陶器類はこわれやすい材料です。  
乱暴の扱わないでください。  
◇器具がよごれた場合は水でしめらせやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。  
◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に(6ヶ月に1回程度)清掃、点検してください。



お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店、工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、上欄「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ TEL 101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号  
リビナ本館 TEL (03) 3253-5111 (代表)

ダ・ドリアデ TEL 107-0062 東京都港区南青山3丁目16番3号  
青山 TEL (03) 5770-1511 (代表)

東京営業所 TEL 101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地  
TEL (03) 3253-5143 (代表) 鹿名館本店ビル10階

外営業本部 TEL 101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地  
TEL (03) 3253-5150 (代表) 鹿名館本店ビル10階

札幌営業所 TEL 060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1丁目10番地  
TEL (011) 221-1321 (代表) ピア2・1ビル6階

仙台営業所 TEL 980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1丁目13番22号  
TEL (022) 227-1251 (代表) 仙台松村ビル3階

横浜営業所 TEL 231-0032 神奈川県横浜市中区不老町1丁目1番14号  
TEL (045) 664-2871 (代表) 蘭内駅前エスピル8階

ヤマギワ TEL 460-0006 愛知県名古屋市中区真1丁目22番20号  
名古屋店 TEL (052) 931-2111 (代表)

名古屋営業所 TEL 460-0006 愛知県名古屋市中区真1丁目22番20号  
TEL (052) 931-3223 (代表)

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。

## 取扱説明書

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださいまして誠にありがとうございます。  
ご使用の前によくごらんの上、正しく取り付け、正しくご使用ください。  
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。  
●電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

### 目次

- 1ページ：照明器具取付(施工)についての安全上の注意
- 2ページ：取付方法、部品名称等
- 3ページ：照明器具のご使用についての安全上の注意
- 4ページ：保守・お手入れ・アフターサービス・定格表等

### 照明器具(施工)についての安全上の注意

#### △警告



##### 火災のおそれがあります。

- ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇電源工事は、電気設備技術基準基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。

##### 落下によるけがのおそれがあります。

- ◇取付けは、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具の取付けは、取付場所の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。
- △強度が不足している場合は、補強工事を行ってから取付けてください。

##### 感電のおそれがあります。

- ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
- ◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。



##### 火災のおそれがあります。

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。



##### 落下によるけがのおそれがあります。

- ◇傾斜した天井や船底天井、及び取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取り付けないでください。

#### △注意

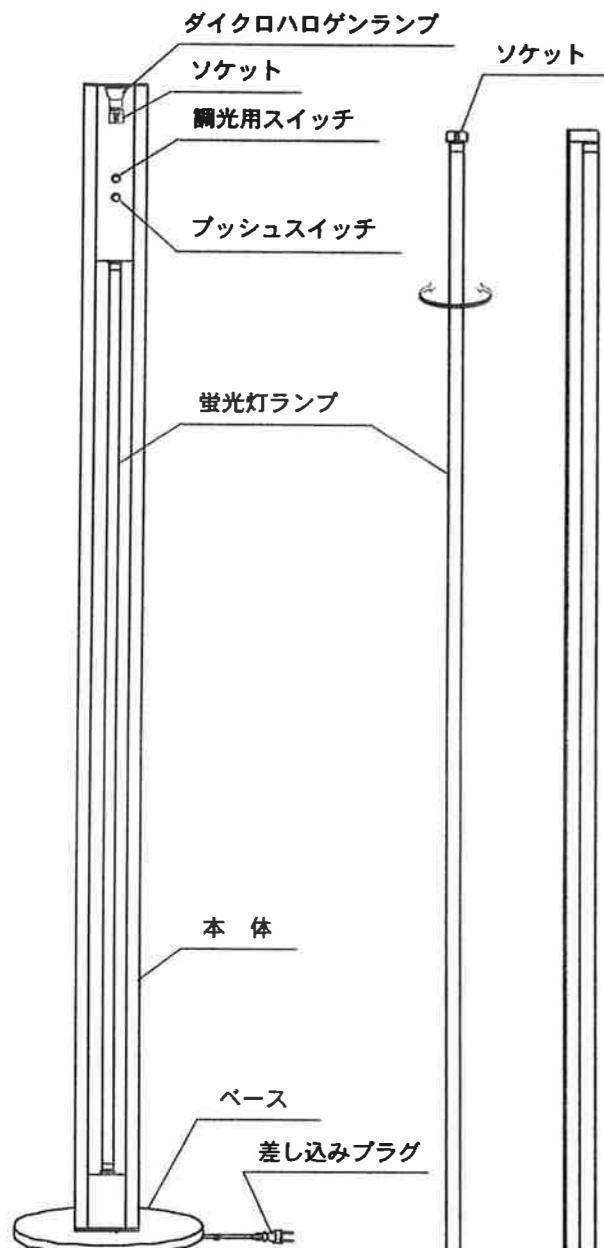
- 器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- 器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- 電源コードが、ランプ表面にふれないようにしてください。火災の原因となります。
- 器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。  
感電・火災の原因となります。
- 器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。  
器具の転倒や落下によるけがの原因となることがあります。
- グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず電源プラグを持って抜いてください。感電・火災の原因となります。
- ぬれた手で電源プラグを持たないでください。感電の原因となります。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に(6ヶ月に1回程度)清掃、点検してください。
- 器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
- プラグやコンセント回りのゴミやほこりは、乾いたやわらかい布で、よくふいて取り除いてください  
発火・火災の原因となることがあります。

#### お願い

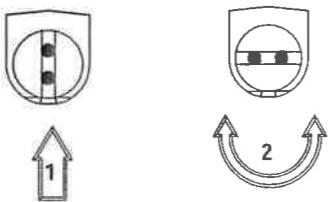
電気工事店様へ・・・工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

## 部品名称と取付方法

### 蛍光灯ランプの場合



■本器具の蛍光灯ランプは不同枠です。  
蛍光灯ランプをソケットに再度口金を差し込み(1)左右  
いずれかに90°回転させ(2)確実にセットして下さい。



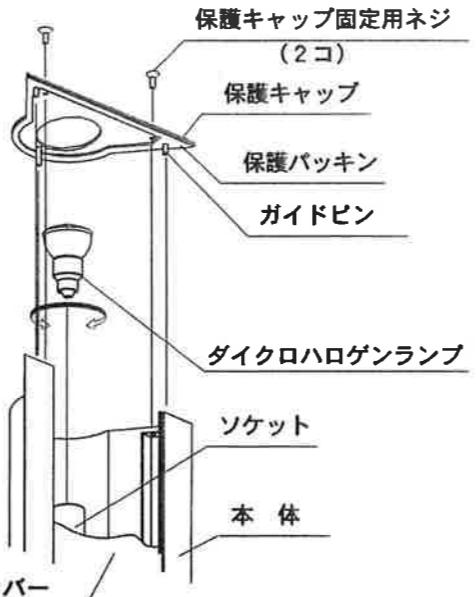
◇蛍光灯ランプの点滅は、本体上部にあるブッシュスイッチ  
(ON-OFF)にて行います。

### ダイクロハロゲンランプの場合

- 本器具のダイクロハロゲンランプは不同枠です。
- 1 本体上部の保護キャップの保護キャップ固定用ネジ(2コ)をゆるめ、保護キャップを取り外します。
  - 2 ダイクロハロゲンランプをソケットに確実にねじ込みます。
  - 3 本体上部に保護キャップを差し込み、保護キャップ固定用ネジ(2コ)で締め付けセットします。
  - 4 本体上部にある調光用スイッチを右に回転させて行います。消灯の場合は左に回転させ『カチッ』と音がするまでひねってください。

◇ダイクロハロゲンランプは調光用スイッチにて明るさが調節できますので、好みの明るさで調節してください。

### ■ダイクロハロゲンランプの交換



◇点灯中及び消灯直後のランプに、さわらないでください。  
やけどをする場合があります。

■差し込みプラグをコンセントに差し込みます。

■本器具は345°回転いたしますので。お好みの角度にてご使用ください。

部品を購入の際は( )内の部品番号でお問い合わせください。

## 照明器具ご使用についての安全上の注意

### △警告



#### 火災のおそれがあります

- 不安定な場所で使用しないでください。
- 器具を布・紙等でおおたつりしないでください。  
又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。
- 器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。



#### 感電・火災のおそれがあります

- 器具及び部品の改造をしないでください。
- 器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。
- 電源のコードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしないでください。又電源コードに重いものをのせたり、電熱具に近づけたりしないでください。



#### 感電・火災のおそれがあります

- 異常時（煙りが出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。



### △注意

◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。

感電や火災の原因となることがあります。

◇器具の下に温度の高くなる物（ストーブ・ガスレンジ等）や湿気を発生させる物を置かないでください。火災の原因となります。



◇この器具は屋内専用で5~35°Cの範囲で使用できるよう設計されています。

湿気の多い場所や水のかかる場所・温度の高い場所などには使用しないでください。  
感電・火災の原因となります。

◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。



◇グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。  
落下によるけがの原因となることがあります。

◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。

### お願い

◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。  
変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、やわらかい布で仕上げてください。

◇ぬれた手で器具をさわらないでください。

◇点灯中及び消灯直後のランプに、さわらないでください。やけどをする場合があります。